

■株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
公告の方法	電子公告 当社ホームページ（下記URL）に掲載 http://www.jti.co.jp/ ※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
株主名簿管理人 同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 フリーダイヤル 0120-232-711 （受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00） 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 全国本支店
お問い合わせ先 郵便物送付先	
同取次所	
各種手続用紙のご請求	住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙及び株式の相続手続 依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル（0120-244-479） で24時間承っておりますので、ご利用ください。

Welcome to the Delight World Vol.21



業績報告書

CONTENTS

2008年3月期決算のご報告（2007年4月1日から2008年3月31日まで）

この人に煙草あり。／市川 崑

特集

● 食品事業本部長インタビュー

成人識別たばこ自動販売機の全国導入
最終段階迎える

ひろえば街が好きになる運動

ニュース掲示板

JT商品のご案内

- ルーツ「アロマブラック」 リニューアル
- 「辻利」 リニューアル
- ルーツ「リアルブレンド イノセントブリュ」 新発売
- ルーツ「ローストワン ケニアブラック」 新発売

株主優待商品のご案内

株式の諸手続きについて



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当社の事業運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループにて販売しておりました冷凍食品の一部をお召し上がりになったお客様において、重大な健康被害が発生いたしましたことにつきまして、健康被害を受けられた方々はもとより、製品回収にご協力いただいているお客様、お取引先様、株主の皆様をはじめ広く全国の皆様に、多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことをあらためて心からお詫び申し上げます。当社グループといたしましては、自主検査体制の充実や外部専門家の知見活用をはじめとして、最高水準の安全管理体制の構築に向けた取り組みを進め、お客様からの信頼を得ることができるよう努めてまいります。

2008年3月期につきましては、国内たばこ事業において、会社化以来初のシェア反転を成し遂げることができました。海外たばこ事業におけるギャラハー社の買収・統合及びグローバル・フラッグシップ・ブランドを中心とした持続的成長、医薬事業における臨床開発品目の充実、食品事業における加ト吉の買収も含めた事業量の拡大等、各事業とも着実に成果を挙げたと考えております。2009年3月期につきましては、ギャラハー社や加ト吉

の業績が通年で影響するプラス要因があるものの、急激な円高・ドル安、成人識別自販機の稼動開始による一時的な総需要減少幅の拡大、「taspo（タスポ）」普及のための費用負担や販促投資の増加等、一時的なマイナス要因の影響で利益は減少する見込みです。しかしながら、海外たばこ事業は力強い成長を見せており、国内たばこ事業の利益減の影響を上回って成長するというビジネスの構造に変わりはありません。国内たばこ事業におけるシェアの回復も加わり、これらの一時的な要因がなくなる来期以降は、力強い成長を達成できると考えております。

当社を取り巻く経営環境はたばこ事業のみならず、医薬事業、食品事業においても、競争激化の状況にあります。そうした変化の中にこそチャンスがあると考え、引き続き、組織力、人的競争力、事業基盤の充実・強化を図り、「価値創造ビジネスを多角的に展開するグローバル成長企業」を目指し、一層の企業価値の増大に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、当社の事業運営につきまして、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

2008年6月
代表取締役社長

木村 宏

2008年3月期決算の概要

2008年3月期決算は、表1のとおり、増収・増益となりました。

売上高については、国内たばこ事業において販売数量が減少したものの、ギャラハー社を第2四半期決算より連結したことに加え、海外たばこ事業におけるトップライン成長の継続等によ

り、増収となりました。利益面についても、国内たばこ事業における販売促進費や原材料費の増加があるものの、海外たばこ事業における利益成長等により、EBITDA（営業利益＋減価償却費）、営業利益、経常利益、当期純利益について、対前期比二桁成長を達成しました。

■表1 2008年3月期決算

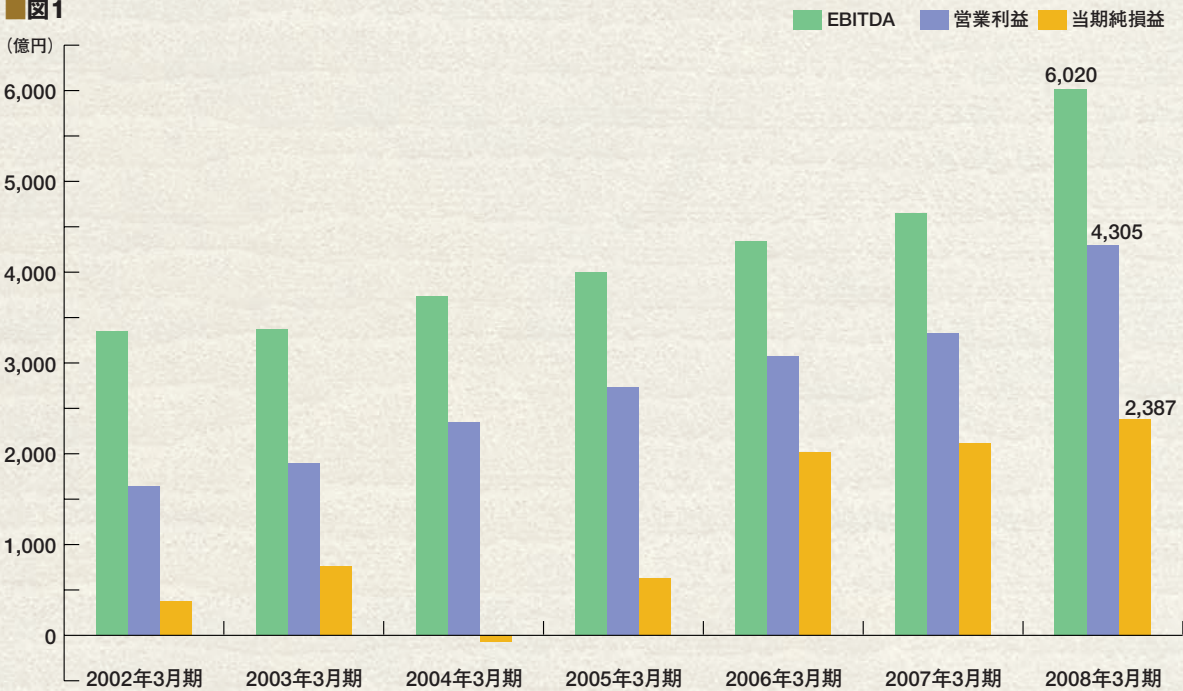
（単位：億円）

	2007年3月期実績	2008年3月期実績	増減
税込売上高	47,693	64,097	16,403
税抜売上高	20,510	25,873	5,363
EBITDA※	4,646	6,020	1,374
営業利益	3,319	4,305	985
経常利益	3,120	3,626	506
当期純利益	2,107	2,387	279

※ EBITDA＝営業利益＋減価償却費

■図1

（億円）

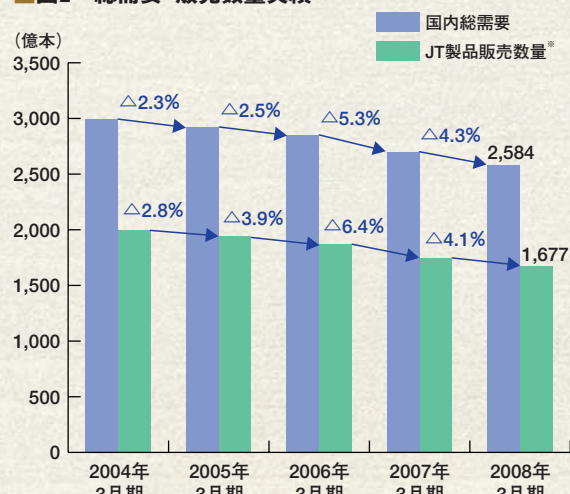


各事業の概要

国内たばこ事業

国内たばこ事業については、総需要の減少と他社との競争激化により事業環境が厳しさを増

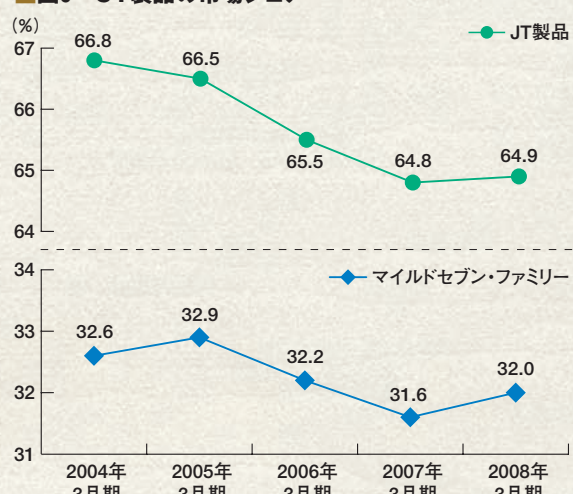
■図2 総需要・販売数量実績



※新ベース=JTオリジナルブランド+ JTIの国内向け製品 (キャメル・ウインストン・セラム等)

す中、マイルドセブン・ファミリーを中心にトップライン成長に向けたブランド価値の向上に努めた結果、会社化以来初となる、JTシェアの反転を成し遂げることができました。

■図3 JT製品の市場シェア*



※新ベース=JTオリジナルブランド+ JTIの国内向け製品 (キャメル・ウインストン・セラム等)

■表2 国内たばこ事業実績

(単位：億円)

	2007年3月期実績	2008年3月期実績	増減
税売上高	11,472	11,222	△ 249
営業利益	2,453	2,223	△ 230

海外たばこ事業

海外たばこ事業は、ギャラハー社の連結に加

■表3 海外たばこ事業実績*

(単位：億円)

	2007年3月期実績	2008年3月期実績	増減
税売上高	5,503	10,577	5,073
営業利益	810	2,053	1,242

※海外たばこ事業実績は2007年1-12月期を連結

医薬事業

質代謝異常治療薬「JTT-705」の開発の進展に伴うマイルストーン収入があったことから増収となり、営業損失も改善しました。

医薬事業については、ロシュ社に導出した脂

■表4 医薬事業実績

(単位：億円)

	2007年3月期実績	2008年3月期実績	増減
売上高	454	490	36
営業利益	△ 112	△ 96	15

■医薬事業 臨床開発品目 (2008年5月1日現在)

開発名	開発段階	適応症	詳細	権利
JTT-705 (経口)	国内：Phase2	脂質代謝異常	HDL (高密度リポ蛋白：善玉コレステロール) 中のコレステロールをLDL (低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール) に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出 (同社ではPhase3)
JTT-130 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase2	高脂血症	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる高脂血症治療薬	
JTK-303 (経口)	国内：Phase1	HIV感染症	HIV (ヒト免疫不全ウイルス) の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害するインテグラーゼ阻害薬	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出
JTT-302 (経口)	海外：Phase2	脂質代謝異常	HDL (高密度リポ蛋白：善玉コレステロール) 中のコレステロールをLDL (低密度リポ蛋白：悪玉コレステロール) に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	
JTT-305 (経口)	国内：Phase2 海外：Phase1	骨粗鬆症	副甲状腺細胞のCaSRに作用し、血中Caの感知を阻害することで副甲状腺ホルモンの分泌を促し、骨の代謝回転を高めることにより骨形成を促進する骨粗鬆症治療薬	
JTT-552 (経口)	国内：Phase2	高尿酸血症	腎臓における尿酸の再吸収に関与するURAT1の働きを阻害することにより、尿中への尿酸排泄を促進させ、血中尿酸値を低下させる高尿酸血症治療薬	
JTT-553 (経口)	海外：Phase1	肥満症	トリグリセリドの合成に関わる酵素であるDGAT1を阻害することにより、小腸からの脂肪の吸収及び脂肪組織での脂肪の蓄積を抑制する肥満症治療薬	
JTT-651 (経口)	国内：Phase1	2型糖尿病	グリコーゲン分解酵素であるGPの働きを阻害することにより、肝臓から血中への糖放出を抑制し、血糖を低下させる糖尿病治療薬	
JTK-652 (経口)	海外：Phase1	C型肝炎	HCV (C型肝炎ウイルス) の肝細胞への感染過程を阻害するC型肝炎治療薬	
JTS-653 (経口)	国内：Phase1	鎮痛、過活動膀胱	知覚神経に存在するTRPV1の働きを阻害することにより症状を改善する鎮痛薬・過活動膀胱治療薬	
JTT-654 (経口)	海外：Phase1	2型糖尿病	HSD-1の働きを阻害することにより、過剰なグルココルチコイド作用を抑制する糖尿病治療薬	

食品事業

食品事業については、冷凍食品事業において、農薬混入事案に伴う売上の減少があったもの

の、加ト吉グループの連結により増収となりました。一方、営業利益は、農薬混入事案に伴う利益の減、原材料費の増加等により減益となりました。

■表5 食品事業実績

(単位：億円)

	2007年3月期実績	2008年3月期実績	増減
売上高	2,865	3,364	498
営業利益	67	6	△ 60

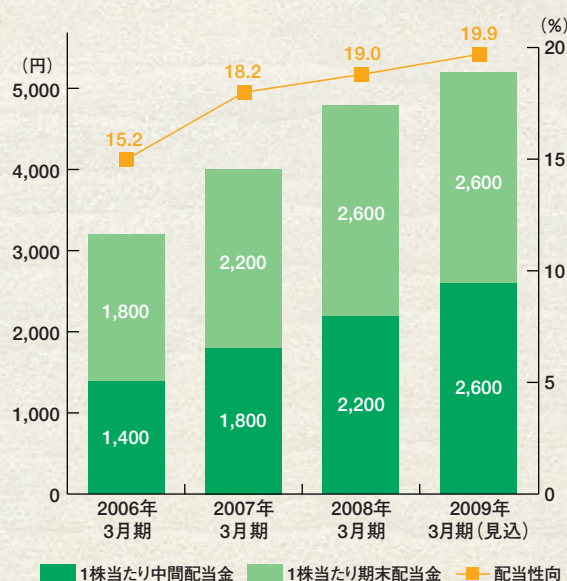
配 当

配当については、中期経営計画「JT2008」において連結配当性向20%を目指すこととしておりますが、この連結配当性向の算定の基礎となる連結純利益からは、のれんの償却影響を除いた上で、連結配当性向20%の達成に努めます。引き続き、中長期的な成長戦略の実施状況及び連結業績見通しを踏まえつつ、資本市場における競争力ある株主還元を目指すことを基本方針とし、さらなる配当水準の向上に努めてまいります。

2008年3月期の期末配当につきましては、2,600円とし、年間では中間配当2,200円を含め、1株当たり4,800円とさせていただきます。

また、2009年3月期の配当につきましては、1株当たり年間5,200円（うち、中間配当2,600円）を予定しております。

■図4 1株当たり配当金*の推移



※2008年3月期及び2009年3月期の連結配当性向はのれんの償却影響を除く

※2006年4月1日を効力発生日として、1株につき5株の割合で株式分割を実施しており、2006年3月期の実績は遡及して修正

2009年3月期業績予想

2009年3月期の業績予想については、国内たばこ事業における販売数量の減少を、海外たばこ事業におけるトップライン成長と、海外たばこ事業におけるギャラハー社、食品事業における加ト吉グループの連結の業績への影響が通期

化することで補い増収となる見込みです。営業利益については、海外たばこ事業と加ト吉ののれんの償却に加え、市況悪化に伴う原材料費の増加等により減益を予想しております。

■表6 2009年3月期業績予想

(単位：億円)

	2008年3月期実績	2009年3月期見込	増減
税込売上高	64,097	66,100	2,002
EBITDA*	6,020	5,930	△ 90
営業利益	4,305	3,110	△ 1,195
経常利益	3,626	2,780	△ 846
当期純利益	2,387	1,480	△ 907

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費

●将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主なものとして、以

下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動

<訂正のお詫びとお知らせ>

2008年3月期(2007年度)第1四半期決算時の子会社における受取配当金処理の誤りにより、第1四半期決算・中間決算・第3四半期決算の各期の連結財務諸表について、一部訂正を要する箇所がありました。株主の皆様にご迷惑をお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

訂正の主な内容は右表のとおりです。なお、年度決算については、この訂正を反映したもので発表しております。

四半期（中間）決算の概要、連結財務諸表（連結貸借対照表・連結損益計算書・連結キャッシュフロー計算書）における、その他の詳しい修正については、下記のホームページをご覧ください。

http://www.jti.co.jp/JTI/IR/jigyo_houkoku.html

■表7 訂正の主な内容

(単位：百万円)

		経常利益	四半期(中間)純利益
「theDelightWorld Vol.18」 「2008年3月期(2007年度)第1四半期決算の概要」	訂正前	92,482	64,630
	訂正後	90,950	63,099
「theDelightWorld Vol.19」 「2008年3月期(2007年度)中間決算の概要」	訂正前	202,565	133,894
	訂正後	201,024	132,353
「theDelightWorld Vol.20」 「2008年3月期(2007年度)第3四半期決算の概要」	訂正前	328,631	221,851
	訂正後	327,100	220,319

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2007年3月31日)	当連結会計年度末 (2008年3月31日)	増減金額
資産の部			
流動資産	1,840,808	1,234,695	△ 606,112
固定資産	1,523,855	3,852,518	2,328,662
有形固定資産	600,435	763,332	162,896
建物及び構築物	229,019	281,742	52,723
機械装置及び運搬具	152,900	218,973	66,073
土地	131,817	157,380	25,562
その他	86,698	105,234	18,536
無形固定資産	542,880	2,759,407	2,216,526
のれん	360,681	2,106,887	1,746,205
商標権	154,980	613,496	458,515
その他	27,218	39,023	11,805
投資その他の資産	380,538	329,778	△ 50,759
資産合計	3,364,663	5,087,214	1,722,550

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ギャラハー社買収に伴い手元流動性（現預金＋有価証券＋現先）等が減少したためです。

ギャラハー社及び加ト吉買収に伴い、のれん、商標権等が増加したためです。

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度末 (2007年3月31日)	当連結会計年度末 (2008年3月31日)	増減金額
負債の部			
流動負債	813,196	1,284,396	471,199
固定負債	526,851	1,648,188	1,121,337
負債合計	1,340,047	2,932,584	1,592,537
純資産の部			
株主資本	1,920,159	2,106,311	186,152
評価・換算差額等	40,094	△ 30,238	△ 70,333
新株予約権	—	185	185
少数株主持分	64,362	78,370	14,008
純資産合計	2,024,615	2,154,629	130,013
負債純資産合計	3,364,663	5,087,214	1,722,550

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

ギャラハー社買収に伴い有利子負債（短期借入金＋社債＋長期借入金）等が増加したためです。

取締役・執行役員に対しストックオプションを付与いたしました。

連結損益計算書

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度 (2006年4月1日から 2007年3月31日まで)	当連結会計年度 (2007年4月1日から 2008年3月31日まで)	増減金額
売上高	4,769,387	6,409,726	1,640,339
売上原価	3,844,768	5,228,925	1,384,157
売上総利益	924,619	1,180,801	256,181
販売費及び一般管理費	592,628	750,247	157,619
営業利益	331,991	430,553	98,562
営業外収益	16,033	21,533	5,499
営業外費用	35,980	89,405	53,424
経常利益	312,044	362,681	50,637
特別利益	50,854	68,964	18,110
特別損失	25,703	59,032	33,328
税金等調整前当期純利益	337,195	372,614	35,418
法人税、住民税及び事業税	84,480	117,271	32,791
法人税等調整額	36,923	11,107	△ 25,816
少数株主利益	5,018	5,532	513
当期純利益	210,772	238,702	27,929

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

国内たばこ事業における販売数量の減少等があったものの、海外たばこ事業においてギャラハー社を連結したこと等により増収となりました。

国内たばこ事業における原材料費及び販売促進費の増加等があったものの、海外たばこ事業においてギャラハー社を連結したこと及びトップライン成長の継続により、増益となりました。

ギャラハー社買収に伴い増加した借入金や社債に係る支払利息の増加等により営業外損益は悪化したものの、増益となりました。

連結子会社の保有する投資有価証券の評価損の発生及び成人識別自販機導入費用の増加等があったものの、増益となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)			
科 目	前連結会計年度 (2006年4月1日から 2007年3月31日まで)	当連結会計年度 (2007年4月1日から 2008年3月31日まで)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	435,958	145,030	△ 290,927
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 149,692	△ 1,668,634	△ 1,518,942
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 32,634	519,000	551,635
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,749	40,090	34,341
現金及び現金同等物の増減額	259,380	△ 964,513	△ 1,223,893
現金及び現金同等物の期首残高	920,141	1,179,522	259,380
現金及び現金同等物の期末残高	1,179,522	215,008	△ 964,513

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

たばこ事業によるキャッシュ・フローの創出力が、ギャラハー社が加わるによりさらに高まった一方、金融機関の休日の影響から前年度の国内たばこ事業に係るたばこ税の支払額が当年度に比べ2か月分相当額少なかったという一時的影響を受けています。

主にギャラハー社株式を取得したことによるものです。

主にギャラハー社株式取得に係る資金調達を目的として、社債の発行及び金融機関からの借入を実施したことによるものです。



市川 崑

戦後日本映画界を牽引した巨匠—— たばこにかけた思いとは？

市

川崑監督と聞いて、映画ファンならすぐに思い出すイメージは「銜^{くわ}えたたばこ」である。とにかく「銜えたたばこ」の映像や写真があまねく流布している。

本人が『別冊太陽 煙草の本』（平凡社刊、1985年）で語っている言を聞こう。

「僕はタバコを口にくわえて喋るくせがある。或る映画を演出していたとき、俳優さんにタバコをくわえたままセリフを云わせてみたが、タバコが落ちたりしてうまくいかなかった。なかなかむづかしいものらしい。本来はお行儀が悪いことなのだろうが、これはなかなか便利で、つまりタバコを吸いながら両手が使える。特殊技術だ」

実際に、試してみるとわかると思うが、これは非常にむづかしい、やはり特殊技術だ。

その、たばことの一体感を見れば、市川監督は、さぞガキのころからたばこを吸っていたのだろうと思うが、実際には二十

を過ぎてからだったらしい。二十歳というと1935年(昭和10)である。監督がまだ助監督の時代で、軍靴の音、日ごとに高鳴っていったころだ。

市川崑監督がたばこを吸うようになったのは、細巻の両切で50本入りの「CHERRY」缶が発売になったときだった。その缶はグリーン地に桜がちりばめられ、実にシンプルで日本的な美しい意匠が凝らされていた。監督は、たばこよりも缶が持たなかったのだ。

ただし、調べてみると監督がグリーン地と記憶していたCHERRY缶は青地が先に発売され、次いで38年(昭和13)からグリーン地になっていたが、40年(昭和15)までしか出回らなかったらしい。

一度チェリー^{とりに}を吸い出すと、監督はたばこの虜になる。当時を述懐して「そのほろ甘さはまさに『我が青春』にふさわしい味であった」(同『別冊太陽』)と書くのである。ところが蜜月は長くは続かない。

時局柄チェリーは「桜」に改名され、味も変わったばかりか、たばこは配給制となる。とにかく手に入るたばこを求めてたばこ屋に並んでは再び並び、ようやく一日30～40本確保するのである。だが、戦争が激化すると、もはやたばこなど手に入らなくなる。

だから「シケモク」探しに目を血走らせる。それをほぐして溜め、乾かす。香りづけに紅茶をまぶし、味付けにサッカリンを振り掛け、破った辞書の紙で巻^まいて吸う。はっきり言って「不味かった」。それでも吸いたかった。

たばこはおろか食べ物にさえありつけない時代に、何とかたばこを吸おうといろいろな方法を駆使したというから、監督にとってのたばこは、誘惑の香り漂うかけがえのないものだったのであろう。

『グレート・スモーカー 歴史を変えた愛煙家たち』(祥伝社新書)より一部転載
写真提供 共同通信社

Kon Ichikawa
(1915年－2008年)

1915年 三重県宇治山田市(現伊勢市)で生まれる
1956年 「ビルマの堅琴」でアカデミー賞外国語映画賞ノミネート
1969年 黒澤明、木下恵介、小林正樹と4人で「四騎の会」結成
1994年 文化功労者に選出

市川 崑——映画監督。昭和の日本映画黄金期から21世紀初頭まで一線で映画制作に取り組む。正四位、旭日重光章受賞。代表作『ビルマの堅琴』『東京オリンピック』『犬神家の一族』。

事業本部長
インタビュー

食品事業本部長

Furuya Sadao

古谷貞雄

おいしく、安心してお召し上がりいただける商品をお届けするために

当社グループにて販売しておりました冷凍食品の一部をお召し上がりになったお客様において、重大な健康被害が発生し、被害を受けられた方々はもとより、お客様、お取引先様、株主様、広く全国の皆様に、今なお多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを心からお詫び申し上げます。私たちは、今回発生しました事態を極めて重く受け止め、「食の安全・安心」のための施策について抜本的な取り組みを進めております。

Q 「食の安全・安心」のために、まず食品事業におけるチェック体制の強化の取り組みについて教えてください。

A 私たちは、「つくる」ところから、「お届けする」ところまで、その全ての段階において、チェック体制を強化していきます。具体的には、国内外の協力工場の選定基準をより厳格にし、今後はその基準を満たす協力工場のみを採用いたします。また、現在事業統合を進めております加ト吉とともに当社グループ工場の活用を促進していきます。さらに、協力工場を含む国内外すべての製造工場において、年2回の定期監査と抜き打ち監査を実施し、食の安全性にかかわる国際規格である「ISO22000」の認証取得を進めてまいります。中国に駐在の品質管理担当者を配置し、製造時の立会いを実施します。また、原料の段階から、栽培状況、農薬管理、土壌水質検査などを実施し、残留農薬についてもしっかりと検査を行っていきます。

Q 「つくる」ところから確かな安全と安心を確保するということですね。では、「お届けする」ところでの取り組みについてはどのようなになっているのでしょうか。

A 「お届けする」前に、厳しい目でもう一度確認する体制を整えています。冷凍食品については、出荷前に有機リン系農薬などの検査を実施し、特に、中国からの輸入冷凍食品については、製造日ロットごとに中国と日本国内でのダブルチェックを行っております。国内では茨城県猿島郡の自社検査センターが4月末より稼働を開始しております。中国にも検査センターを設置し、自社で化学物質を含めた検査が可能な体制を構築してまいります。また、検査項目を有機リン系農薬だけでなく、農薬全般・抗生物質・重金属などにも順次拡大してまいります。

Q お客様からの声にどのようにお応えしていくのでしょうか。

A 万一のときに、一刻も早く行動できるように、お客様の声に、もっと誠実にもっと迅速にお応えできる体制を強化します。お客様からのお問い合わせに365日対応し、お客様から健康不安などのお申し出があった場合には、ただちに症状の聞き取りや訪問などを行い、お取引先様・行政・医療機関との連携を密接に行うことで正確に情報が把握できるよう努力してまいります。万が一品質に問題がある商品が発見された場合には、あらゆる可能性を想定し、さまざまな角度から分析・調査を行い、商品回収など迅速かつ適切な対応を実施してまいります。

Q 当社グループの提供する商品やサービスがどのような考えに基づき、どのようなプロセスを経てお客様のお手元に届いているのか、またその成分はどのような構成になっているのかなど、お客様の関心の高い情報について、公開しているのでしょうか。

A 情報公開については、従前より商品パッケージや当社ホームページを通じて、原材料やアレルギー成分の表示などを行ってまいりましたが、今般当社ホームページにおいて、市販用冷凍食品に関する「商品の生産工場」と「主な原材料の産地」の公開をスタートいたしました。準備が整いしだい、これらの情報は商品パッケージにも表示してまいります。また、お客様の関心の高い情報についてはお客様の声を反映して今後とも充実してまいります。

原材料	産地	国産
鶏肉	日本	国産鶏肉
豚肉	日本	
たまご	中国	
キャベツ	日本	
にんじん	日本	
水菜	中国	
おろし玉ねぎ	日本・中国	
おろし玉ねぎ	中国	
小麦粉(小麦)	アメリカ、日本	
おろし玉ねぎ	日本	

<http://www.jti.co.jp/>

Q 今回の取り組みに対し、外部からの目を取り入れるのですか。

A 複数の外部専門家の方々と顧問として招聘し、定期的に安全管理体制に関する評価、助言をいただくなど、外部専門家の知見・多様な視点を積極的に取り入れます。

現在当社顧問として就任していただいている外部専門家の方々は次のとおりです。

- ・森田邦雄氏（社団法人日本乳業協会常務理事）
- ・一色賢司氏（北海道大学大学院教授）

Q 加ト吉との事業再編の進捗状況はどうですか。

A 7月1日に、当社の冷凍食品事業を含めた加工食品事業及び調味料事業、ジェイティフーズを含む関連子会社を加ト吉に集約する予定です。これら一連の集約により、加ト吉は、国内最大級となる冷凍食品をはじめとする加工食品事業に加え、高い技術力を持つ調味料事業を有する特色ある食品メーカーを目指していきます。なお、飲料事業については、引き続き商品開発等のメーカー機能を当社が担い、さらなる事業拡大に取り組んでまいります。また、「食の安全・安心」につきましても、「食の安全管理担当」を引き続きJTの食品事業本部の直下に配置し、当社飲料事業部及び加ト吉を含めたグループ食品事業全体で最高水準の安全管理体制の構築に向け取り組んでまいります。

Q 最後に、今後の当社グループの食品事業のあり方についてお聞かせください。

A 今後、私たちは、「おいしく、お客様に安心してお召し上がりいただける」商品づくりを進めてまいります。食品は第一に「安全・安心」でなければならないとの基本を再確認し、確かな品質を保持するための研究開発・商品開発・衛生管理・品質管理体制を強化していきます。お客様の口に入るものを提供させていただく事業だからこそ、高い倫理観をもって「食の安全・安心」をしっかりと保証していくことが重要だと考えるからです。そのために、優良原料の調達・トレーサビリティの充実、商品の品質保持のための技術開発、管理体制の強化に真摯に取り組んでいきます。

今後とも当社グループ商品をご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

たばこ業界を挙げて取り組む 成人識別たばこ自動販売機の 最終段階迎える 全国導入

未成年者喫煙防止の取り組みの一環として、たばこ業界を挙げて取り組んでいる成人識別たばこ自動販売機の導入が、2008年7月の第3次エリア（関東・沖縄県）の稼動開始により完了します。稼動後は、自動販売機でたばこを購入される際に、成人識別ICカード「taspo（タスポ）」が必要になります。

詳しくはホームページをご覧ください ▶▶▶ <http://www.taspo.jp>

■ 未成年者喫煙防止に向けて 成人識別たばこ自動販売機を導入

2008年3月から、全国で「taspo（タスポ）」対応の成人識別たばこ自動販売機導入が段階的にスタートしました。これは、（社）日本たばこ協会（TIOJ）、全国たばこ販売協同組合連合会（全協）、日本自動販売機工業会（JVMA）の3団体を中心に、未成年者の自動販売機によるたばこ購入防止を目的として実施している、業界を挙げた取り組みです。

未成年者の喫煙防止の取り組みは社会全体の要望であることはもちろん、たばこ業界としても社会的責任を果たす上での最重要課題として位置づけています。自動販売機においてはこれまでも、深夜稼動自主規制やステッカーの貼付などの取り組みを推し進めてきました。これを



成人識別
たばこ自動販売機

「taspo」を読み取り部に
タッチすることで、
たばこ購入が可能に

さらに強化・充実するため、たばこ業界として成人のみにたばこを販売する成人識別たばこ自動販売機の導入に取り組むことを決定しました。

■ 2008年7月 成人識別たばこ自動販売機の導入完了

2008年3月1日、パイロットエリアである鹿児島、宮崎で成人識別たばこ自動販売機の稼動がスタートして以来、稼動エリアは、第1次、第2次と順次拡大し、7月の第3次エリア（関東・沖

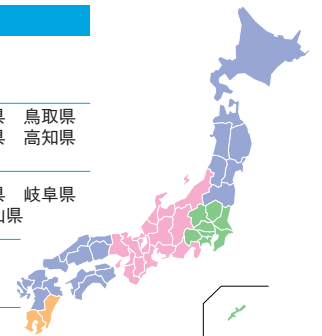
縄県）での稼動開始をもって完了します。

今後も、成人識別たばこ自動販売機および「taspo」定着のため、業界を挙げて取り組みを進めていきます。

「taspo」導入スケジュール

	申込み開始	識別稼動開始	対象都道府県
パイロットエリア	2007/12	2008/3	鹿児島県 宮崎県
第1次エリア	2008/2	2008/5	北海道 青森県 岩手県 秋田県 宮城県 山形県 福島県 鳥取県 島根県 広島県 岡山県 山口県 香川県 徳島県 愛媛県 高知県 福岡県 佐賀県 長崎県 大分県 熊本県
第2次エリア	2008/2	2008/6	新潟県 長野県 富山県 石川県 福井県 静岡県 愛知県 岐阜県 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 奈良県 兵庫県 和歌山県
第3次エリア	2008/2	2008/7	茨城県 栃木県 群馬県 山梨県 埼玉県 千葉県 神奈川県※ 東京都 沖縄県

※神奈川県は2007年12月に申込み開始、2008年7月に識別稼動です。



■ ICカード「taspo」 普及への取り組み

成人識別たばこ自動販売機でたばこを購入するためには専用のICカード「taspo」が必要です。このカードの中には、ICチップ（集積回路）が内蔵されており、偽造や変造が困難であると同時に、ICに記録された成人であることを証明する情報を読み取ることで、厳格に成人を識別します。また、「taspo」には、チャージ機能付き電子マネー「ピデル」が搭載されていて、小銭がなくてもたばこを購入することができます。

この「taspo」の普及のため、カードの発行・管理を行なっているTIOJでは、新たに「taspo運営センター」「taspoダイヤル」を設置し、ICカード「taspo」の円滑な発行・管理に取り組



「taspo」



んでいます。また、「taspo」の即時発行イベントや、申し込み受付イベントなども展開しています。

また、TIOJの取り組みに加えJTとしても、「taspo」普及に向け、申し込みに必要な写真撮影や本人確認書類のコピーなどを無料で行う「申し込みサポートコーナー」を全国各地で展開したり、「taspo」申し込み促進のためのテレビCMを独自に制作・放映するなど、たばこ業界の一員として、さまざまな取り組みを実施しています。

● たばこ販売店頭で「taspo」申し込みをサポート

全国のたばこ販売店頭などでも、お客様の「taspo」申し込みを促進するため、写真撮影などの申し込みサポートを展開しています。



● テレビCMの放映

TIOJのテレビCMに加え、各地の成人識別たばこ自動販売機稼動開始時期に合わせ、JTによる「taspo」周知拡大および申込促進のためのテレビCMを放映しています。



● 「taspo」申し込みサポートの実施

JR仙台駅前に「taspo」申し込みサポートコーナーを開設。休日の買い物客や駅利用者に加え、呼びかけました。全国でこのような申し込みサポートを実施しています。



日本中でごみを集めるのは、日本中にマナーを広めたいからです。



最初の活動からすでに5年、 全国500回以上の清掃を実施。

地元の皆さんがJTの意思に賛同し、
ともにスタッフとなって活動してくれています。
呼びかけに応じて参加してくださる方々も、
清掃の気持ちよさを体感されています。

北海道 雪まつり会場では 今年も大好評

サミット開催を控える北海道では、野口健さん
も参加した大きな活動になりました。地元
企業やボランティア団体だけでなく、子どもた
ちも楽しく清掃活動をお手伝いしてくれました。



大雪像をバックに参加を呼びかけ

神戸 ごみを拾いながら お祭りを移動します

「赤穂義士祭での『ひろ街』は初めて
やけど、赤穂たばこ商業協同組合のみ
んなが気軽に参加してくれてねえ」と
同組合の長安利之さんは活動が成功し
た喜びを実感されたそうです。



祭りの衣装で参加しました

仙台 第25回たがじょう 市民市に初出展

たばこ販売協同組合の皆さんと「売るだけでなくほかに
何か役に立ちたい」と活動を
呼びかけ。イベントパンフに
も紹介いただき、多くの市民
の皆さんと清掃を行いました。



寒い中でもがんばりました

熊本 地元商工会が 『ひろ街』を誘致

「『ひろ街』のCMを見て、植
木町初市でも出来ないかと
私たちから連絡させていた
だきました」という商工会
青年部・有田和弘さんの
熱心な思いが、マナー向上
のアピールを広げました。



みんなが活動に興味を示します

おかげさまで
実施回数が500回を
突破しました！

香川 「素晴らしいですね！」 とうれしい声が

香川県内で行われたお祭りでの
活動には国際交流で来日され
たブラジルの方から、「ブラジ
ルには清掃活動を呼びかける
企業はない。素晴らしいです
ね！」と絶賛をいただきました。



活動を通して国際交流も

東京 神宮外苑でNPO 法人の方とともに

神宮外苑いちよう祭りでの
活動には、NPO法人である
国際ボランティア学生協
会の皆さんと一緒に。観光
中の外国人ご家族が活動中
のスタッフへ熱心に質問され
ていたのが印象的でした。



きれいになると気持ちいい

ひろえば街が好きになる運動

JTは2004年5月から、市民参加
型の清掃活動「ひろえば街が好き
になる運動」を全国で展開してい
ます。この運動は、ごみを「ひろ
う」という体験を通して「すてな
い」気持ちを育てたいという願い
を込め実施している活動で、すで
に今年で5年目を迎えます。これ



地元団体との協働でイベント来場客への
ひろ街参加を呼びかけます。

までの参加者数も、のべ59万8000
人以上を数え、実施地域も全都道
府県へ広がりました。

「ひろえば街が好きになる運動」
は、全国各地の自治体・企業・学
校・ボランティアをはじめ、各催
事の実行委員会や参加団体などと
協働し、地域市民の方々に清掃活
動への参加を呼びかけるものです。
2007年度においても実施199回、
のべ22万3000人の皆さんにご参加
いただきました。

JTは今後も、もっと「すてない」
人を増やしていきたいというテー
マのもと、より多くの方々のご参
加・協力をいただきながら、さら
なる活動に取り組んでいきます。



北海道・北洋銀行から参加の 長沼しのぶさん

予想以上に多くの方と活動でき
てうれしかったです。他の参加
者の方が汚いものでも拾ってく
れているのを見て、きれいな街
づくりの活動になったと実感し
ました。



香川大学ローターアクトクラブ の皆さん

大学祭で出る大量のごみをなん
とかしたいと思い活動実施を呼
びかけました。小さな力ではあ
りますが、しっかりと意識は変
わっていくものと信じています。

アルピニスト野口健氏×『ひろ街』

欧米の登山家から「日本人は経済は一流だけど、マナーは三流だ。」
との声を聞き、清掃登山などを始めましたが、「清掃活動をするぞ。」
という意味を持った一部の熱心な人だけではなく、一般の人にも
それを広げていこうという「ひろ街」の姿勢に共感しました。

「ひろ街」に2006年10月より参加している野口さん



現在までの活動実績

2004.05.03～2008.05.18

●実施した回数 **501回** ●参加してくれた人数 **598,446人** ●参加団体数 **968団体**

「ひろえば街が好きになる運動」最新情報 → hiromachi.jp

■ JTの植林／森林保全活動第5弾 「JTの森 中津川」 森林保全活動を開始

JTは、自然環境保全の取り組みの一環として、岐阜県中津川市において、2008年4月から5年間にわたり、約12haの森林を対象に「JTの森 中津川」として植林／森林保全活動を実施します。これに伴い、3月21日に岐阜県庁において、古田肇岐阜県知事、大山耕二中津川市長、小幡一衛JT代表取締役副社長が出席し、「JTの森 中津川」における生きた森林づくり協定締結式が行われました。

本活動は「JTの森」活動の国内第5弾にあたり、また、岐阜県の「企業との協働による森林づくり」制度の事例としては4社目となります。「JTの森 中津川」の活動地となる蛭川地区は、県立自然公園の景勝「恵那峡」の北岸に位置し、東海地方の重要な水源である木曽川の支流域に

あたります。活動エリアは水源かん養の保安林に指定されているヒノキ林と桑畑跡地の2か所で、除伐や間伐、枝打ち、広葉樹の植栽などの活動を行い、森林が本来の多面的機能を発揮し、将来も持続可能な森林づくりを目指します。



締結式にて。左から大山市長、小幡副社長、古田知事

■ 中国・四川大地震 被災地支援について

JTグループは、中国・四川大地震による被災に対して、日本赤十字社を通じて災害義援金2,000万円の寄付を行いました。

四川省を震源に発生した大地震の被害を受け

られた皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

■ マイルドセブンから吸い応えあるタール1mg 「マイルドセブン・インパクト・ワン・100's・ボックス」登場

JTは、国内たばこ市場におけるさらなるシェア向上を目指し、マイルドセブン・ファミリーから、これまでのタール1mg製品にはない“圧倒的な吸い応え(※1)”と“うまさ”が味わえる新製品「マイルドセブン・インパクト・ワン・100's・ボックス」を5月下旬より順次全国で発売しています。

「マイルドセブン・インパクト・ワン・100's・ボックス」は、厳選したバーレー葉(※2)を豊富に使用した“香味濃厚な葉たばこ原料”と、葉たばこ原料を熟練のブレンダーによってブレンドし、製品化する“JTの技術力”によって、

従来のタール1mg製品にモノ足りなさを感じておられるお客様にもご満足いただける“圧倒的な吸い応え”と“うまさ”そして、マイルドセブンならではの吸いやすさを実現しています。

(※1) 当社主要タール1mg製品との比較

(※2) 煙量感が豊かな特徴をもつ葉たばこの種類

「マイルドセブン・インパクト・ワン・100's・ボックス」
タール値：1mg／本
ニコチン値：0.1 mg／本
価格：300円（20本入り）
フィルタータイプ：チャコールフィルター

JT商品のご案内

ルーツ「アロマブラック」

300gボトル缶／130円
(希望小売価格 消費税別)

リニューアル



- 無糖ブラックコーヒー、ルーツ「アロマブラック」がリニューアル。従来の「豊かなコク」と「やわらかな味わい」に加えて、コーヒー豆のブレンドを変更することで「淹れ立ての香り」をさらに追求しました。
- キャップをコーティングするニスを発泡タイプに替えた、滑りにくい「スリップレスキャップ」を採用し、使いやすさを高めています。



「淹れ立ての香り」でさらにおいしく！

辻利

500mlペットボトル／140円
(希望小売価格 消費税別)

リニューアル



- 創業萬延元年、京都宇治の老舗茶舗「辻利一本店」の協力を得て開発。「辻利一本店」が創業から代々継承してきた「茶葉の目利き・ブレンド」をうまく調和させた「素材そのものの味を活かした品の良いお茶」に仕上げました。
- 「本格・こだわり」の演出を図り、竹細工をモチーフとした新型ボトルにリニューアルしました。



厳選された国産茶葉のみを使用

ルーツ「リアルブレンド イノセントブリュ」

190g缶／115円
(希望小売価格 消費税別)

新発売



- コーヒー豆の焙煎・粉碎・抽出にこだわり、過剰な酸味を抑え、ほど良い苦味を引き出しました。深いコクと豊かな香りを備えつつ、後味のキレの良い味わいに仕上げた、砂糖ミルク入り缶コーヒーです。
- 澄んだ味わいを想起させる透明感ある深いブルーを基調に、「深く澄んだ、香り高い味わい」を感じられるデザインとしました。



コク・キレ・香りのバランスが抜群！

ルーツ「ローストワン ケニアブラック」

185g缶／115円
(希望小売価格 消費税別)

新発売



- ケニア豆アラビカ種を100%使用した、無糖ブラック缶コーヒー。2種類の焙煎機を使用して、3種の焙煎深度でじっくり焙煎した豆を後からブレンドし、バランスの良い味と香りを引き出しました。
- パッケージは、ブラックとシルバーを基調に、シャープで高級感のあるデザインを採用しました。
※コンビニエンスストア限定発売



ケニア豆100%の無糖ブラック、登場！

株主優待商品のご案内



ルーツ「アロマブラック」 300gボトル缶

従来の「新じっくり焙煎」「低温抽出」によってもたらされる「豊かなコク」と「やわらかな味わい」に加え、コーヒー豆のブレンドを変更することで「淹れ立ての香り」をさらに追求した無糖ブラックコーヒーです。



ルーツ「リアルブレンド イノセントブリュ」 190g缶

コーヒー豆の焙煎・粉碎・抽出にこだわり、「後味のキレの良さ」を重視した、コク・キレ・香りのバランスが取れた砂糖ミルク入り缶コーヒー。深いコクと豊かな香りを備えつつ、後味のキレの良い味わいに仕上げました。



ルーツ「ローストワン ファインビート微糖」 185g缶

キリマンジェロ豆の魅力である「豊かなコクと芳醇な香り」を立体的に引き出しました。シンプルに砂糖のみで甘みをつけた微糖仕立てにより、コーヒー豆の魅力がしっかりと引き立つ味わいを実現しました。



ルーツ「プレーンラテ」 275gボトル缶

カフェラテの新たなスタイルの提案として、手軽で美味しい砂糖ゼロのカフェラテをボトル缶で新発売。深煎りコーヒーの力強いコクと、北海道産の乳原料のみを使用したまろやかなミルクの味わいをお楽しみください。



ルーツ「ローストワン ウエウエテナンゴ」 185g缶

7月7日発売

世界的に名高いコーヒーの名産地グアテマラの中でも最標高の栽培地域「ウエウエテナンゴ」の豆を100%使用。ルーツ独自の焙煎方法で引き出した、柔らかなコク・上品な酸味・豊かな芳香をご賞味ください。



緑黄色野菜 190g缶

緑黄色野菜と淡色野菜にレモン果汁を組み合わせた、砂糖・食塩無添加のトマトミックスジュース。甘味のあるニンジンやさっぱりしたレモン果汁を少量加えることで、野菜特有の青臭さを抑え、飲みやすい味わいに仕上げました。

JTグループはあらゆる活動を通じて、ステーキホルダーの皆様へ「期待を超える驚き、歓びといった、JTならではの付加価値」をご提供していきたいと考えています。今回の優待商品は、コーヒー「ルーツ」やお茶「辻利」など厳選した飲料商品と、本年1月よりJTグループに加わった加ト吉「新潟魚沼産コシヒカリごはん」をお届けします。



マンゴープリン 270g缶

「マンゴーの王様」とよばれるインド産「アルフォンソ種」のみを使用し、濃厚でジューシーなマンゴーの味わいと、なめらかな口当たりを実現。缶を開ける前に振る回数により、お好みの固さや食感に調整できます。



辻利焙じ茶 500mlペットボトル

「辻利一本店」の茶匠の家で代々愛飲されてきた「焙じ茶」をラインナップとして追加。熱湯をひと冷ましさせた高温で淹れることにより、しっかりした味・香りと、すっきりとした後味を引き出しました。



桃の天然水 500mlペットボトル

桃果汁と天然水で仕上げた、甘さすっきりニアウォーター。みずみずしい桃のおいしさをご賞味ください。



新潟魚沼産 コシヒカリごはん 200gパック

新潟魚沼産のコシヒカリを、谷川岳のおいしい天然水で炊き上げました。電子レンジ2分で、ふっくら炊き立てのおいしいご飯をお楽しみいただけます。



辻利 500mlペットボトル

ご好評の「辻利」が竹細工をモチーフにした新型ボトルにリニューアル。厳選された国産茶葉のみを使用し、「茶葉の目利き・ブレンド」をうまく調和させた「素材そのものの味を活かした品の良いお茶」に仕上げています。



セノビー SENOBY 500mlペットボトル

味とパッケージを大幅リニューアル！「甘さが欲しい時」や「おやつ代わりに良い」といった、乳性飲料に求められている「飲み応えのあるしっかりした味わい」に仕上げ、注目の「グルコサミン」をプラスしました。



大地が磨いた きれいな水 520mlペットボトル

山系の地層で磨かれた天然の水を自然そのままにパックした、ナチュラルミネラルウォーター。天然水ならではのおいしさをお楽しみください。口当たりまろやかで飲みやすい軟水です。

株式の諸手続きについて

●名義書換をするには？

株式を購入されたり、株券保管振替制度のご利用を取り止められた時には、お早めに名義書換の手続きをお取りください。名義書換の手続きがお済みでない場合には、株主総会の招集ご通知をはじめとした各種発送物がお手元に届かないばかりでなく、配当金等のお支払いについても以前の名義の方に支払われることになります。

◎名義書換の手続き

①三菱UFJ信託銀行(株)又は野村證券(株)にお越しいただく場合

三菱UFJ信託銀行(株)の本支店又は野村證券(株)の本支店へ、株券と印鑑(お届出印となります)をご持参ください。その場で名義書換請求書にご記入していただき、一旦株式をお預かりして手続きをさせていただきます。手続きが終了し、お手元に株券が戻るまでには10日前後かかります。**書換手数料は不要です。**

②他の証券会社を通じて行う場合

上記以外では、証券会社でも名義書換を依頼することができます。必要なものは上記と同じですが、**書換手数料がかかります**、また場合によっては**手続きに時間がかかることもあります**ので、**手数料額・所要日数等詳しくは当該証券会社におたずねください。**

③郵便をご利用の場合

名義書換請求書を郵送するなど、名義書換に郵便をご利用になることもできます。詳しくは三菱UFJ信託銀行(株)にお問い合わせください。

●住所変更をするには？

株主総会招集ご通知、配当金領収証(旧郵便振替支払通知書)又は配当金計算書、株主優待商品等はご登録の住所あてにお送りさせていただいております。引越し等により、ご住所に変更があった場合には、三菱UFJ信託銀行(株)又は野村證券(株)へ速やかにお届出をお願いいたします。

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引の証券会社等で手続きをお取りください。

◎住所変更の手続き

①三菱UFJ信託銀行(株)又は野村證券(株)にお越しいただく場合

三菱UFJ信託銀行(株)の本支店又は野村證券(株)の本支店へ、お届出印をご持参ください。その場で変更届にご記入し、ご提出していただきますと、手続きをさせていただきます。手数料は不要です。

②郵便をご利用の場合

三菱UFJ信託銀行(株)にお電話いただきますと、変更届をお送りいたしますので、必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。株券のご提出は不要です。ご返送の費用についてはご負担いただくこととなりますが、それ以外には手数料はいただきません。

●配当金の受取方法は？

①配当金のお受取方法の種類

配当金のお受取方法については、現金受取と口座振込がございます。**口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。**

現金受取をご選択の株主様には、配当金領収証(旧郵便振替支払通知書)をお送りいたしますので、お近くのゆうちょ銀行又は郵便局でお早めにお受け取りください。

口座振込をご選択の株主様には、あらかじめご指定いただいた銀行・ゆうちょ銀行等の口座に配当金が直接振り込まれます。また、期末(中間)配当金計算書もお送りいたします。

②現金受取から口座振込への変更

現在、現金受取を選択されており、これから金融機関等への口座振込を希望される株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)へご連絡ください。

●配当金関係の書類が届かない場合、又は配当金領収証(旧郵便振替支払通知書)を紛失した、あるいは払渡し期間を過ぎてしまった場合は？

上記の理由等により、配当金をお受け取りいただけなくなっている株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)へご連絡ください。

株式の諸手続きについてのお問い合わせ先は

当社株式の手続きにつきましては、下記、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)までお問い合わせください。また、同行本店及び全国各支店並びに野村證券(株)全国本支店におきましても各種手続きのお取り次ぎをいたしますのでご利用ください。

なお、住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求につきましては、フリーダイヤル(0120-244-479)で24時間承っておりますので、ご利用ください。

●お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
(受付時間 土・日・祝日を除く 9:00～17:00)
郵便物送付先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
各種手続用紙のご請求
フリーダイヤル 0120-244-479
(三菱UFJ信託銀行(株)24時間テレホン自動音声応答サービス)

■ 役員

取締役

取締役会長 涌井 洋治
代表取締役社長 木村 宏
代表取締役副社長 武田 宗高
代表取締役副社長 住川 雅明
代表取締役副社長 熊倉 一郎
代表取締役副社長 山田 良一
取締役 大久保憲朗
取締役 小泉 光臣
取締役 古谷 貞雄
取締役 新貝 康司
取締役相談役 本田 勝彦

監査役

常勤監査役 立石 久雄
常勤監査役 塩澤 義介
監査役 村山 弘義
監査役 藤田 太寅

執行役員

社長 (コンプライアンス・財務・食品事業担当)
副社長 (CSR・企画・人事・監査担当)
副社長 (たばこ事業本部長 兼 特機事業担当)
副社長 (コミュニケーション・総務・法務担当)
専務執行役員 (法務責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 R&D責任者)
常務執行役員 (たばこ事業本部 製造統括部長)
常務執行役員 (たばこ事業本部 原料統括部長)
常務執行役員 (医薬事業部長)
常務執行役員 (医薬事業部 医薬総合研究所長)
常務執行役員 (食品事業本部長)
常務執行役員 (企画責任者)
常務執行役員 (コミュニケーション責任者)
執行役員 (たばこ事業本部 ブランド統括部長)
執行役員 (たばこ事業本部 R&D副責任者)
執行役員 (たばこ事業本部 事業企画室長兼渉外企画責任者)
執行役員 (食品事業本部 飲料事業部長)
執行役員 (人事責任者)
執行役員 (財務責任者)
執行役員 (総務責任者)

木村 宏
武田 宗高
住川 雅明
熊倉 一郎
山田 良一
下村 隆一
小泉 光臣
岩波 正
飯島 謙二
久野 辰也
大久保憲朗
石黒 繁夫
古谷 貞雄
岩井 睦雄
志水 雅一
藤崎 義久
前島 宏敏
佐伯 明
永田 亮子
松本 智
宮崎 秀樹
千々岩良二

■ 株価の推移 1994年10月27日上場～2008年5月 当社株価（東証終値,月間）

